

berkemyol[®]

ANTIOXIDANTS

(安定化植物ポリフェノール)

berkemyol[®] は、フランス Berkem 社の抗酸化機能を有する有効成分です。「トルメンチラ根、カカオ種子、フランスカイガンショウ樹皮、チャ」の4種類の植物から抽出・精製したポリフェノールを原料に、同社の特許技術「PHYTOVECTOR Technology」を用いて水酸基をエステル化し、着色しない油溶性抗酸化物質を開発しました。

POTENTILLA、 **MARITIME PINE**、 **COCOA**、 **GREEN TEA** の4製品は優れた抗酸化性を有し、また製品毎に抗シワや抗糖化などのアンチエイジング機能を有します。スキンケアやメイクにご使用いただけます。

- 高度に精製されたポリフェノールを安定化させ油溶性にした有効成分
- 有効性試験 (ex vivo, in vivo 試験)
- 保存料・キャリアフリー、推奨添加量 0.1~0.7%



製品名	INCI 表示名称	組成	特徴
	Palmitoyl Potentilla Erecta Root Extract パルミトイルトルメンチラ根エキス	トルメンチラ根由来の OPC パルミチン酸塩 (主にカテキン及びプロシアニドールオリゴマー)	抗酸化、皮膚構造の維持、 シワ形成防止 、糖化からの皮膚保護
	Palmitoyl Pne Bark Extract パルミトイルフランスカイガンショウ樹皮エキス	フランスカイガンショウ樹皮由来の OPC パルミチン酸塩 (主にカテキン、プロシアニドールオリゴマー、タキシホリオール)	抗酸化 、皮膚構造の維持、微小循環促進
	Palmitoyl Cocoa Seed Extract パルミトイルカカオ種子エキス	未発酵カカオ種子由来の OPC パルミチン酸塩 (主にエピカテキン及びプロシアニドールオリゴマー)	抗酸化、皮膚の弾性ネットワークの維持 (抗エラスターゼ)、抗光老化
	Palmitoyl Camellia Sinensis Extract パルミトイルチャエキス	緑茶由来のポリフェノールパルミチン酸塩 (主にガロカテキン、エピガロカテキン、エピガロカテキンガレート)	抗酸化、 アンチポリリューション 、皮膚酸化、皮膚構造の維持、抗光老化

【安定化技術】



OPC:
オリゴメトリック プロアントシアニン

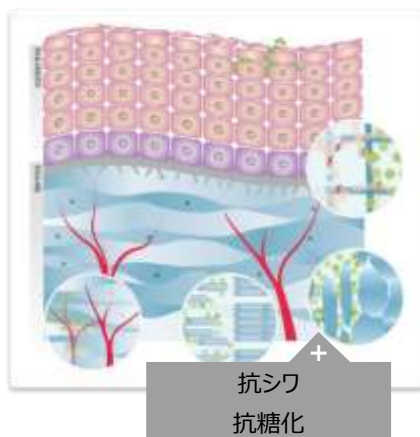
【肌の老化をターゲットとした作用】

フリーラジカルの作用を
中和する

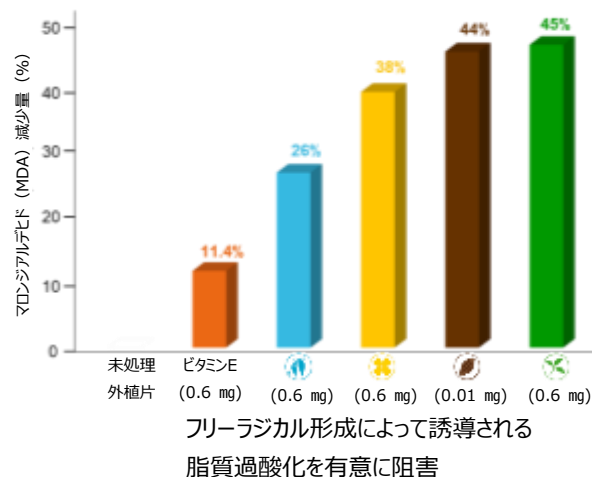
毛細血管新生促進

細胞外マトリクス成分の
分解を阻害する

細胞外マトリクス成分の
合成を刺激する



【抗酸化作用（ex vivo 試験）】



【各製品の機能一覧】

		POTENTILLA	MARITIME PINE	COCOA	GREEN TEA
抗酸化					
細胞外マトリクス	コラーゲン I				
	コラーゲン III				
	コラーゲン IV				
	抗エラスターゼ				
	フィブリン-1				
微小循環促進					
酸素化					
酸素化（臨床試験）					
抗シワ（臨床試験）					
抗糖化（臨床試験）					

【処方提案】



- > 性状：白～ベージュ色粉末
- > 油層へ添加
- > 推奨添加量：0.1 ～ 0.7%
- > 耐熱性（乳化前の添加が可能）

- > スキンケア
 - 抗老化&抗シワ化粧品
 - デイリープロテクション製品
- > メイクアップ
 - スキンケア効果を持ったメイクアップ化粧品（BB クリーム）

本資料に記載されている内容は、最終製品における経時安定性、工業所有権および薬事法に関わる制約をクリアしていることを保証するものではありません。商品化に際しましては、貴社にて十分な研究・調査・試験等を実施したうえでご検討下さい。